

再審申立から2年 開示証拠を検証する！ 12/6 三鷹事件 再審を求める集い



三鷹事件は1949年7月15日に起こった謎の列車暴走転覆事件です。竹内景助氏の単独犯として死刑が確定し、竹内氏は無実を訴え再審請求中に獄中死しました。

2011年11月に、三鷹事件の再審を遺族・弁護団が申し立て丸2年が経過しました。今年3月には未開示証拠が提出され、その検討をもとに弁護団は9月20日に補充意見書を提出しました。

それによると、今回開示した証拠は、確定判決の内容に沿ったものに限られており、さらなる証拠開示が必要です。また、その限られた証拠でも「単独犯行では不可能」との弁護団主張にいっそう確信をもつことができます。

弁護団の報告を受けるとともに、証拠開示と再審の早期開始を求めます。10月に再審棄却決定を受けた名張毒ぶどう酒事件の映画「約束」の齊藤潤一監督や生前の竹内氏と交流のあった方のお話もお受けします。

主催 三鷹事件再審弁護団／竹内景助さんは無実だ！三鷹事件再審を支援する会／三鷹事件の真相を究明し、語り継ぐ会

連絡先 三鷹事件再審を支援する会
東京都三鷹市下連雀 3-6-51-301
(TEL)0422-26-8029/(Fax)0422-42-5803
mitaka-case@island.dti.ne.jp

内 容

- 主催者あいさつ
- 三鷹事件再審弁護団報告
- 講演 齊藤潤一 東海テレビディレクター
「名張毒ぶどう酒事件
映画を作って見えてきたこと…」
- 各界からの発言
福田玲三（元国労本部書記）
三木昭（元国労三鷹電車区分会執行委員長）
客野美喜子（なくせ冤罪！市民評議会代表）
瑞慶覧淳（日本国民救援会副会長）

日 時

2013年12月6日（金）
18：30～20：15
（開場 18：00）

会 場

東京・千駄ヶ谷区民会館



東京都渋谷区神宮前 1-1-10 JR原宿駅徒歩10分

■資料代 500円